

共生社会の実現を



9月10日(火)、館林邑楽地区福祉パレードのセレモニーが、役場新庁舎の1階ロビーで行われました。このパレードは、毎年9月の障害者福祉月間に合わせて行われているものです。板倉町心身障がい児者療育父母の会会長の福地善夫さんは「すべての人が社会の一員として、人格が尊重され、ともに生き、安心して生活ができる社会の実現に向け努力していくことを誓います」というメッセージを残しました。

楽しく健康に



9月11日(水)、板倉町中央公園芝生広場で、第19回グラウンドゴルフ大会が開催されました。1チーム6人で、37チーム222人が参加しました。慣れない芝のコースに、参加者達は思うようにボールをコントロールできずに苦戦を強いられていました。そんな中「あけぼのみどり会A」がみごと優勝しました。準優勝は「泉野エバークリーンクラブA」3位は「細谷長寿会A」でした。

平和の誓いを新たに

9月5日(木)、中央公民館大ホールで、令和元年度板倉町戦没者追悼式が挙行されました。この式典は、先の大戦で亡くなられたかたがたを追悼し、平和を祈念するために毎年行われているものです。会場には遺族会のかたや板倉中学校の2年生が参列しました。板倉町遺族会会長の小池清作さんは、「この平和な社会を守ってゆく責務を私たちは決して忘れてはならない」と決意を述べました。



しょうゆの科学

8月23日(金)、東洋大学板倉キャンパスで正田醤油(株)発酵研究所の笠原貢さんを講師に迎え、地域連携サイエンスカフェが開催されました。サイエンスカフェは板倉町、館林市、東洋大学の共催で行われ、私たちに身近な科学を分かりやすく、コーヒーやお菓子を楽しみながらの気軽な雰囲気で行われています。今回はしょうゆの味の秘密や地域での違いなどを約50人のかたが学びました。



練習の成果を

9月21日(土)、町内各小学校で運動会が行われました。

今年の運動会は4つの小学校で行われる最後の運動会です。1年生から6年生まで、夏の暑い日にたくさん練習してきた成果を発揮してすべての種目に一生懸命取り組みました。

また、運動会にあわせて、「敬老の集い」が行われました。各小学校とも6年生代表が歓迎の言葉を述べ、1年生代表が当日会場に会場された中の最高齢のかたに記念の花束を贈りました。



北小学校での敬老の集い



南小学校



北小学校



東小学校



西小学校